

可児御嵩IC工業団地 誘致 2号

建築資材を製造・販売するY.S.PANERIO株式会社(本社 東京都)と「可児御嵩インターチェンジ工業団地立地協定」を締結しました。

代表取締役社長の岡崎剛久よしひささんは「地域経済のさらなる活性化のために可児市と共に発展し、貢献していきたい。また、地元住民を積極的に採用したい」と話しました。



8/16



物運びをスマートに!

「全日本学生児童発明くふう展」において、杉本穂さん(桜ヶ丘小6年)が作った、下り坂でも荷物が転がり落ちたりスピードが出すぎたりしないスマートキャリアカートが、特別賞の「発明協会会長賞」に選ばれました。

杉本さんは「受賞できてうれしい。将来は周りの人の役に立つものを作る人になりたい」と話しました。

ドキドキ! 赤ちゃんに触れ合い

命の大切さや家族の役割を中高生に知ってもらうために、健診に訪れた赤ちゃんに触れ合い、保護者から育児についての話を聞く「ドキドキ赤ちゃんふれあい体験」を開催しました。

参加者は「抱っこした赤ちゃんの重みから命の大切さを感じた」「お母さんの話を聞いて子育ての喜びや大変さが分かった」と話しました。



8/19

8/21



花壇コンクール表彰式

可児市花いっぱい運動推進委員会が、市民間のコミュニケーションを深め、花いっぱい運動を推進することを目的として花壇コンクールを開催しました。

結果は、会長賞を若葉台(帷子)、市長賞を北部(久々利)、議長賞を清水ヶ丘(春里)、優秀賞を今渡台(今渡)、田尻(広見)および桜ヶ丘(桜ヶ丘ハイツ)の6自治会が各賞を受賞しました。